

2016年度 第2四半期 決算 FAQ

Q 1 : 年間公表値に対する上期の売り上げの進捗について教えてください。

A 1 : 上期終了時点で年間公表値に対する進捗は47%となり、全体としては概ね想定どおりという状況です。建設機械・車両セグメントにおいては、第1四半期の3ヵ月間に続き、第2四半期の3ヵ月間についても、中近東・アフリカ等で前年同期を下回る需要・売上高となりましたが、他の地域での販売増で補うことができました。リテールファイナンスや産業機械他のセグメントについても、ほぼ予定どおり進捗しました。

Q 2 : 今回、通期の業績予想を変更していませんが、その理由を教えてください。

A 2 : 上期の業績が全体として想定どおりであったことに加え、下期については、為替リスクや地域毎の需要の強弱という変動要因があるものの、全体として4月公表時の売上・利益を達成できるという見通しです。なお、産業機械他セグメントの今後の需要については弱含みという状況です。

Q 3 : 鉱山機械市場の状況について教えてください。

A 3 : 2016年に入ってから鉱山機械市場は、ポジティブな面とネガティブな面が交錯する状況となっていますが、2016年度年間の新車需要の見通しについては、4月公表時と同様、対前年で▲15%~▲20%程度下落すると想定しています。鉱山機械の需要の回復開始は2017年度以降になると考えております。

Q 4 : 中国の建設機械市場の状況・見通しについて教えてください。

A 4 : 中国市場について、4月公表時には排ガス規制開始前の駆け込み需要の反動減を考慮し、主要7建機の需要が対前年で▲20%~▲25%程度減少すると予想しました。足元は全国的にインフラ工事が進行し新車需要が伸張していますが、需要の少ない時期での動向のため、来年の春節明け販売シーズンの状況を確認するまでは慎重な見方をしております。

以 上